



市理科教育センター・市教研理科部・糸西自然友の会共催

## 講演会が開催されました！！

2月3日(土)の午後、毎年恒例になっている「講演会」がヒスイ王国館で行われ、70名程の皆さんにお聞きいただきました。

今回は、お二人の先生からご講演いただきました。始めに「世界で見つけた糸魚川」と題して、糸魚川東小学校の川合紀子先生からお話いただきました。先生は、糸魚川の風景と似ているハワイや南米ペルーのマチュピチュ村の絶景を投影し、ユーモアたっぷりに地形のおもしろさを語って楽しませてくれました。そして、目を見張る貴重な動植物をご紹介くださいました。思わず海外に行きたくなりました！

糸魚川中学校(上越教育大学大学院)小池勇作先生からは、「糸魚川世界ジオパークの植物」と題して、日本海側に生息する植物や石灰岩地帯を好む植物、フォッサマグナ由来の植物等の貴重なお話をしてもらいました。改めて、糸魚川の動植物に興味関心をもつことができました。お二人先生、大変、ありがとうございました。

糸魚川は、多様な地質と地形に恵まれた地域です。加えて、多雪で年間の気候も変化に富んでいます。そのため、動植物も多種多様に变化するおもしろい地域です。

丁度、2月19日は、雨水です。寒かった冬も徐々に和らぎ、雪から雨に変わる時期です。季節は、一步一步春に近づいています。そして、大雪だった年の春は、生き物が一段と躍動します。春をまって糸魚川の巧みな自然の姿にふれ、感激したり感動したりして楽しみ、子どもたちに伝えましょう！！



友の会 佐藤 弘 会長



川合 紀子 様



小池 勇作 様



田原教育長様にもお聴きいただきました。



大勢の皆様にお聴きいただきました。



H28年度 ふりこのきまりをみつける研修より

## 振り子はテンポ！

- ① 鉄製スタンド等を利用した単振り子(重りを1本の糸で吊るした振り子)を用意します。
- ② テンポの速い曲と遅い曲を用意します。
- ③ 子どもたちがテンポの違う2曲に合わせ、手拍子や全身を動かすなどして、テンポを捉え、学習意欲を高めるようにします。
- ④ 「振り子のテンポを変えるにはどうすればよいか？」と学習テーマを示します。
- ⑤ 子どもたちは、音楽を聞きながら振り子が曲のテンポに合うよう協力して、重りの重さや糸の長さ、振れ幅を調節します。
- ⑥ 振り子のテンポの変化について、わかったことを話し合っ整理します。
- ⑦ 「振り子のテンポは、糸の長さで変わる。」規則性発見！！

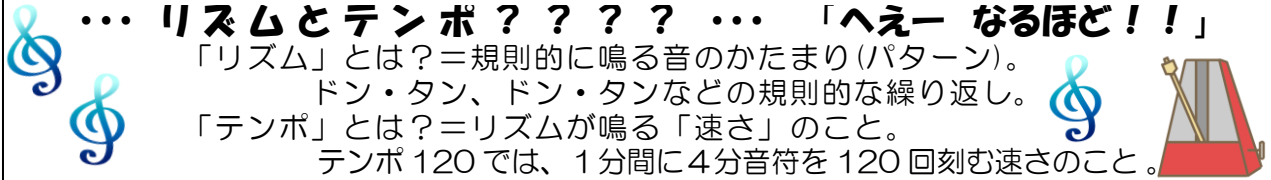
※子どもたちは、音楽の活用で、テンポよく主体的に観察・実験します。！！

※理センの研修会では、先生方から「子どもたちが、興味関心を高め楽しく、振り子の規則性を調べられる！」と、とても好評を得ています。

… **リズムとテンポ????** … 「へえーなるほど！！」

「リズム」とは？＝規則的に鳴る音のかたまり(パターン)。  
 ドン・タン、ドン・タンなどの規則的な繰り返し。

「テンポ」とは？＝リズムが鳴る「速さ」のこと。  
 テンポ120では、1分間に4分音符を120回刻む速さのこと。



## 糸西自然友の会 活動報告 2

8月5日(土) 「海川の水生生物観察・調査」17名参加



大雨が多かったH29の夏！この日だけは、真夏の太陽に恵まれ、水生昆虫を調べ、投網で採りたてのアユの塩焼きに舌鼓を打ちました。

9月9日(土) 「第2回校庭の植物 青海小学校」9名参加

10月7日(土) 秋の探索会「海谷山峡パーク」13名参加



上:ナラタケ



青海小の校庭の植物で勉強しました。

秋の味覚「ナラタケ(もたせ)」をいっぱい採りました。キノコ満載汁は、まさに絶品の旨さでした。